

昭和五十年七月招集

第四回館山市議會臨時會會議錄

館山市議會

書 記兵藤恭一 書 記鈴木哲
書 記安西良一 書 記川上義雄
書 記福田英雄

一、議事日程

昭和五十年七月二十九日午前十時開議

日程第一 會議録署名議員の指名

日程第二 会期の決定

日程第三 発議案第二号

農業委員会の委員となるべき学識経験者の推薦について

開

会 午前十時開会

○議長（吉田勇治郎君） 本日の出席議員数二十九名。これより昭和五十年第四回市議会臨時会を開会し、直ちに本日の会議を開きます。

議長 の 報告

○議長（吉田勇治郎君） 本臨時会議案審議のため、地方自治法第百二十一条の規定による出席要求に対し、半沢市長、島山助役、石原農業委員会事務局長、以上の者が出席する旨の報告がありました。

議案 の 配付

○議長（吉田勇治郎君） 議案を配付いたさせます。

議案の配付漏れはありませんか。— 配付漏れなしと認めます。

本日の議事はお手もとに配付の日程表により行ないます。

會議録署名議員の指名

○議長（吉田勇治郎君） 日程第一、會議録署名議員の指名を行ないます。

五番議員黒川平治君、二十六番議員藤田益治君、以上両君を指名いたします。

会期の決定

○議長（吉田勇治郎君） 日程第二、会期の決定を行ないます。

本臨時会の会期につき、議会運営協議会の意見は、本日一日ということであります。

おはかりいたします。会期を本日一日と定めますことにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田勇治郎君） 御異議なしと認めます。よって会期は本日一日と決定いたしました。

市長のあいさつ

○議長（吉田勇治郎君） この際、本臨時会招集につき市長のあいさつを求めます。

（市長半沢良一君登壇）

○市長（半沢良一君） 本日は、非常にお暑い中を第四回市議会臨時会を招集いたしました。まことに恐縮に存じます。

本日の議題は、去る七月十九日任期満了となりました農業委員会委員のうち、学識経験を有する者のうちから議会が推薦する委

員についての御推薦をお願いしたいと存する次第でございます。
○議長（吉田勇治郎君） 以上で市長のあいさつを終わります。

議案の上程

○議長（吉田勇治郎君） 日程第三、発議案第二号農業委員会の委員となるべき学識経験者の推薦についてを議題といたします。
本案は地方自治法第一百七条の規定により渡辺昭夫君、和田一郎君の一人上に関する案件でありますので退席を求めます。

（一九番議員渡辺昭夫君、二〇番議員和田一郎君退席）

○議長（吉田勇治郎君） 議案の朗読を願います。

（書記朗読）

発議案第二号 農業委員会の委員となるべき学識経験者の推薦
について

議案の内容説明

○議長（吉田勇治郎君） 議案の説明を求めます。ご登壇願います。

（二三番議員菊井敏博君登壇）

○二三番（菊井敏博君） ただいま議題となりました農業委員会の委員となるべき学識経験者の推薦についての議案に対しまして、提案者といまして御説明申し上げます。
この際詳細につきましては省略させていただきます。お手もとに配付の議案のとおり渡辺昭夫君、和田一郎君、和田金次君を最適任者と認めて推薦いたしたいと思っております。何とぞ満場の御賛成を賜りますようお願い申し上げます。提案説明にかえさせていただきます。

以上で本臨時会に付議されました案件は議了されました。
よってこれにて第四回市議会臨時会を閉会いたします。

○議長（吉田勇治郎君） 説明は終わりました。御質疑願います。御質疑ございませんか。——御質疑なしと認めます。よって質疑を終ります。

委員会付託の省略

○議長（吉田勇治郎君） おはかりいたします。本案については委員会の付託を省略いたしたいと思っております。これに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田勇治郎君） 御異議なしと認めます。

採決

○議長（吉田勇治郎君） おはかりいたします。

本案を原案どおり可決するに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○議長（吉田勇治郎君） 御異議なしと認めます。よって本案は原案どおり可決されました。

（一九番議員渡辺昭夫君、二〇番議員和田一郎君着席）

閉会 午前十時六分閉会

○ 本日の会議に付した事件

一、会議録署名議員の指名

一、会期の決定

一、発議案第二号

地方自治法第二百二十三条第二項の規定により署名する。

館山市議会議長

吉田 勇治

館山市議會議員

里川 平治

館山市議會議員

友田 春治

